これからの高齢化社会にあなたはどう備えるか？

高齢化社会が進む我が国では、欧米諸国を超すところまで急速にその社会が進んできました。そこでこの高齢化社会に対し私達はどう考え、取り組んでいかなければならないかを医療と厚生年金（老令年金）そして老後の生きがいの三点から考えてみました。

【老人医療】

―治療から予防へ―

医療の面では現在七十才以上の老人医療費の無料化が図られていますが、この制度が作られた基本は老後になっても安心してだれでもが医療を受けることが出来るという国の政策で作られたものです。

しかし近年この医療費の増大にともない、国民健康保険などはその負担が大きく論議をよんでいます。そして今、若い時代からの健康管理が見直され、各地に成人病対策としての早期検診などの運動が高まっています。これからの健康な老人社会を築くには医療から予防を中心にした健康管理を進めていかなければなりません。そして自分の健康は自分で守るという心がまえで、これからの高齢化社会に備えたいものです。

楽焼きを楽しむ年寄り

【厚生年金】

―若いうちから生活設計を―

老後の社会保障としての厚生年金は現在男子六十才、女子五十五才から又、国民年金は六十才から支給されていますが高齢化社会が進むにつれてこの支給を受ける老齢人口が年々増え続けています。

そこで今、国全体の支出制年金を見ると八人が一人を養っている割合になっているそうですが、これが二十年後になりますと四人が一人を養うところまで進み年金財政も苦しくなってくるといわれています。

この年金について考えて見ますと、年金は老後のぜいたくを保障するものではありませんし、現在の厚生年金だけで老後を安心して暮すことは出来ません。そこで若い働きざかりの現役時代から老後における生活設計、たとえば住宅ローンをどの年齢までに返済するとか、子供の成長にともなう設計などを立てておく必要があり、社会保障である厚生年金はその心構えの基礎の上でなり立っていることを私達は考え、その準備を進めていかなければなりません。

老後の生きがい

生きがいとひとことでいっても、これは老人だけのことではありません。若者から老人までその年齢や生活状況など幅広いものがあり、十人十色とさまざまです。

しかし老後の生きがいといえば又ちがってきます。この年齢は人に仕える時代ではなく、自分の道を自分できり開く時代でもあるからです。

考えようによっては自分の考えを発揮できる時代でもあるわけです。したがって趣味や実益を生かした余暇のすごし方、又働きながら社会に貢献するなどの工夫が、これからますます必要になってきます。若者から老人まで共通した老後の生きがい作りをみんなで見い出していきたいものです。

―○―

あなたの年金はどれですか

―未加入の方は手続を―

我国の年金制度は、国民年金・厚生年金・共済組合をはじめとする八つの制度に分かれており、だれもがいずれかの制度に加入する国民皆年金のしくみとなっています。どの制度も老後の生活保障を主なねらいとして組立てられています。

医療保険制度も八つの制度に分かれておりますが、国民健康保険、日雇健康保険には年金制度がないために、必ず国民年金に加入しなければなりません。国民健康保険には市町村に住む世帯主で組織する普通国民健康保険と同業者で組織する特別国民健康保険があります。建築、医師、歯科医師、薬剤師、建設工事業、板金業、左官タイル塗装業等の特別国保組合の被保険者は特に注意して下さい。

国民年金保険料は、二年間で時効となるため、長い間加入手続きを怠っていたりしますと、年金がもらえなくなるおそれがあります。まだ、国民年金に加入されていない方は、今すぐ住民課年金係で手続きをさせて下さい。

年金に穴があいたら大変です

1等技術励奨賞に

仲村ミサヲさん

―第12回梨果実共進会―

新潟産の梨といえば鳥取や福島につぐほどの名産としられていますがこの梨の共進会が第十二回目をむかえ九月二十二日新潟市園芸センターで開催されました。ここで出品された梨は新潟市、亀田町、横越村三地区の、各農家が丹精こめて作った百七十八点の二十世紀で、いずれもりっぱな梨ばかりでした。

この共進会の審査方法は、観と糖度の二項目を審査したもので、この結果、横越村二本木の仲村ミサヲさんがみごと技術奨励賞を受けました。

また今年の全般的な出来ばえは糖度（甘味）の面では夏場の冷い気候で、昨年にくらべやや落ちたものの市場に出回っている県外産の梨よりは甘味はあり、新潟名産にはじない今年の梨のできばえでした。

入賞者氏名

特等　県知事賞　新潟市両川　斎藤　康男

一等　技術奨励賞　横越村　仲村ミサヲ

一等　県果振協会長賞　新潟市　青木　一男

一等　衆議院議員賞　横越村　渋谷　剛

一等　農業会議会長賞　両川　堀川　庄一

以下他市町入賞者割合

二等　横越村長賞　二本木上　井越嘉兵衛

二等　横越村農協賞　二本木中　井越　作蔵

三等　地区協会長賞

二本木中　佐藤　誠一
二本木上　飯野　明吉
二本木上　遠藤　広次
二本木下　藤崎　寛作
二本木下　原　陽三
二本木中　仲村　秀夫

〝活躍する〟ごみ収集車

―年金還元融資で更新―

私たちの生活の中で毎日沢山のごみが排出されます。このごみをフル回転しながら収集しているのが、ごみ収集車です。

このごみ収集車は、普通のトラックと違って老朽化が早く、しかも高価なため、更新等をする場合は多額な財政負担となっています。そこで村は国民年金積立金の還元融資（四七〇万円）を受けてごみ収集車を更新（購入価格四七九万円）しました。

これからも益々増大するごみの収集に活躍が期待されていますが、次のこと等が守られないと収集に支障を来しますので、特にごみの搬出に当ってはご協力下さい。

記

①燃えるごみと、燃えないごみの分別をして出すこと。
②水分を十分切って、出すこと。
③産業廃棄物は出さぬこと。
④収集日以外に出さぬこと。

毎日出るゴミの山を収集する　収集車

〝玉石同架〟

―2版発行―

小林存歌集

ご購入希望の方は、800円をそえて、横越村公民館か田村忠雄（藤山）曽我広見（横越）の両氏にお申し込みください。

秋の狂犬病予防注射のお知らせ

狂犬病予防法に基づき生後九十一日以上の犬は毎年一回の登録と春秋年二回の注射を受けなければなりません。そこで今年度の秋の予防注射を左表の日程でおこないますので、犬を飼っている方は必ず受けて下さい。

◇持参するもの
◎愛犬手帳、◎手数料三、三〇〇円（登録料二、〇〇〇円、注射料一、三〇〇円）
◎印鑑

◇注　意
◎当日体の具合の悪い犬の飼い主は事前に各獣医師に申し出て下さい。
◎当日会場が混雑しますので犬を制御できる人がつれてきて下さい。

狂犬病予防注射日程表

月　日	会　場	時　間
10.24（金）	沢　海　分　館	9:30～10:30
	木　津　〃	11:00～12:00
	小　杉　〃	13:00～14:00
	旧横越小学校	14:30～15:30

◇注　意
登録、注射をしないものは三万円以下の罰金、放し飼いは一万円以下の罰金、又は科料に処せられます。また抑留した犬の返還手数料は、三千円徴収します。